

大地震 その時どうする！？

～幼稚園の教職員として知っておくべきこと～

【ねらい】

- ・近い将来の発生が予測される巨大地震への防災知識を学ぶ。
- ・巨大地震発生時の命を守る行動則を学ぶ。
- ・園職員として、考えておくべき事前対策のポイントを確認する。



	テーマ・内容
90分講演	<p>1. 地震防災は、まず地震を知る事！</p> <ul style="list-style-type: none">・今後発生が予想される巨大地震・上記地震の特徴と被害想定（震度や倒壊、津波などの被害想定規模）・高槻市の地形の特徴と想定される地震・南海トラフ地震発生時の高槻市の被害想定・巨大地震発生！ その時、園ではなにが起きるか？（＝事前対策の注意点） <p>2. できることから、すぐに始める「園の地震防災事前対策」</p> <ul style="list-style-type: none">・園の状況を知りましょう。（災害危険度の把握）・周囲の環境をよく知りましょう（周辺施設・避難場所・避難経路）・室内・屋外の什器、遊具の点検・通園、通勤状況、連絡網の整備と安否確認・園の備蓄や救護・救助道具など <p>3. 園児への防災訓練・発災時の避難行動指導のポイント （園児へ防災教育をおこなうときのポイント）</p> <ul style="list-style-type: none">・幼い子どもには反射で教える・日々の防災訓練のポイント・体で覚えるプログラム「グラッときたらダンゴムシ」「安全ゾーン！」など <p>まとめ「職員としての発災時の心構え」</p> <ul style="list-style-type: none">・火災の避難とは違う事を意識する事！ （繰り返しの余震、前後左右上下 全方向への冷静な注意。判断が必要）・普段からの防災訓練の注意点 <p>※終了</p>

※講義内容の順番は、当日の講義の流れにより入れ変わる場合があります。